



令和4年4月25日

記者提供資料

大規模な出水に備え洪水対応演習を行います。

出水時の被害を最小限に食い止めるためには、洪水予報・水防警報等について関係機関へ迅速且つ的確な伝達、連絡を行うことが極めて重要です。

このため、本年度も徳島河川国道事務所では、関係機関と協力して、吉野川・旧吉野川・今切川の洪水対応演習を4月26日（火）に以下のとおり実施します。

なお、この演習は毎年出水期前に全国一斉に実施しているものです。

1. 実施日時

令和4年4月26日（火）8：45～17：00

2. 実施場所

徳島河川国道事務所 防災センター（3階）他

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、
演習場所を分散して実施します。

3. 参加人数

約50人（事務所職員等）

4. 演習の概要

別紙のとおり

【取材のお願い】

1. 取材可能時間は当日9時～12時です。

2. 当日の取材を希望される報道機関は事前に下記問い合わせ先へ連絡をお願いいたします。

四国地方整備局 徳島河川国道事務所

本施策は、四国圏域広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への
「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

電話：088-654-2211（代表） 088-654-9611（直通）

副 所 長 黒田 稔生

◎河川調査課長 林 昌宏

◎主たる問い合わせ先

【演習の概要】

- (1) 情報の収集・連絡体制の確認
- (2) 関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達
- (3) 自治体へのホットライン接続演習
- (4) 河川管理施設等の操作状況確認及び情報伝達
- (5) 地域の的確な避難判断・行動につながる洪水予警報発出
- (6) 通信機器を活用した被害箇所実況中継
- (7) 河川管理施設被害等の情報集約

【令和3年度洪水対応演習実施状況】

